

始業式で全校の皆さんに話した内容です。このような一年にしていきたいと思っています。

全校のみなさんおはようございます。

今日から、289名のお友達で新しい一年がスタートします。あたらしいスタートです。きっと、皆さんもどんな1年にしようかなと考えていると思います。校長先生もこんな学校にしていきたいなと考えました。皆さんも一緒に考えて欲しいと思います。

この写真に写っているものがわかりますか。  
そうです。2年生が育てていたチューリップです。残念ながら本物は散ってしまいましたが、色とりどりのチューリップの花が気持ちよさそうに咲いていますね。



童謡「チューリップ」は90年ほど前の1931年につくられた歌です。その頃の日本は第二次世界大戦が間近に迫った時代でした。

さいた さいた チューリップのはなが  
ならんだ ならんだ 赤 白 黄色  
どのはな みても きれいだな

誰もが口ずさめるやさしい歌詞です。

作詞者の近藤宮子さんは、「どのはなみても きれいだな」の歌詞に「一人一人 それぞれにいいところがあるのですよ」というメッセージを込めました。

その歌が作られてから72年後の2003年に SMAP が「世界に一つだけの花」を歌いました。

世界に一つだけの花  
一人一人違う種をもつ  
その花を咲かせることだけに  
一生懸命になればいい

この曲の作者の槇原 敬之さんも一人一人のよさに目を向けた歌詞を書きました。戦前に書かれた童謡と、現代のJポップはメロディーもリズムも全く違う音楽です。しかし、一輪の花を見て、その花から大事に思うことは時代を超えても変わりません。

**背の高い人、これから大きくなる人、足の速い人、今トレーニングしている人、算数が得意な人、音楽が得意な人、男の子、女の子それぞれに良さがあります。どの子にも良いところがあります。ひとりとして、同じ人はいません。はじめから「こうだから。」と決めることはいらないと思います。一人一人が自分の良さを大切な物と考え、他の人の良さも大切なものと考えていくそんな学校にしていきたいし、そうなったらいいなと思っています。**

これから、たくさんのすてきな花が咲きます。花壇の花や野に咲く色とりどりの花を見たら自分も仲間もかけがえのない大切な存在であることを思いだしてください。

最後に、まだまだ、新型コロナウイルスに注意していかなくてはなりません。もう一度、甲運小学校の約束を思い出して、健康にそして安全に過ごしていけるように注意していきましょう。